４　ほけん　「３．のの２」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４

～ここでぶこと～

　には、のやにどんながおこるでしょうか。

はに１くらい、から（のもと）がます。ののまく

は、をふくんだでくなり、しばらくすると、はがれてのにされます。そのことをといい、はじめてのをといいます。

　はで（のもと）がさかんにつくられるようになり、としてにされます。そのことをといい、はじめてのをといいます。

　こうしたののには、があります。

（１）やがにこり、しているに、あなたならどのようなをかけますか。



（２）には、にどのようながこるのでしょうか。やりのにてはまることには、□に○をつけてみましょう。

　　　　　　　　　　　

にしかけたい　　　　　　　　　　のことが　　　　　　　　　　　とで

けれど、はずかしい。　　　　　　　　　になる。　　　　　　　　　　　　がわない。

　には、やのことがになり、くしたいというちがくなっ

たり、とちがぶつかったりします。

そのようなのにもがあります。

　（３）のとのでなやんでいるがいます。あなただったら、どのようなをかけますか。いてみましょう。



きらいなわけではないのに、にしては、ついをってしまいます。どうしたらいいのかな。